

年輪西京

2022年

11月21日
第223号

全日本年金者組合京都西京支部
発行責任者 藤原克東
編集責任者 大橋歳彦
TEL/FAX: 075-331-3273
E-mail: pikuz288@ybb.ne.jp

傘寿を祝う会・交流会に52名が参加



出席された 大橋・小島・藤原・山田さんの4名

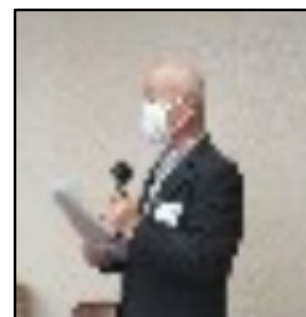
10月15日、3年ぶりに対面での傘寿を祝う会・組合員交流会を境谷会館で開催しました。参加者は、52名で久しぶりにお会いする仲間もたくさんおられました。今年の傘寿の対象者は、大橋歳彦さん、大前薫さん、岡村文代さん、落合峯子さん、小島正和さん、小林典子さん、藤原敏子さん、山田喜彦さんの8名で、大橋・小島・藤原・山田さんの4名が出席されました。

傘寿の方々のお話には人生の重みを感じた



大野研而さんの講話

祝う会は、田中康晴・市川弘子さん司会で始まり、藤原支部長の傘寿を祝い、「これからも年金者組合とともに健やかに、楽しい毎日をお過ごしください」との挨拶に続いて、傘寿の方々の紹介、出席された4名の方々のスピーチ、記念品と花束の贈呈、4名へのインタビューが行われました。傘寿のみなさんの言葉は、別紙西京号外「歩み続けて80年」に掲載。是非お読みください。



挨拶に立つ藤原支部長



来賓の成宮府議

祝う会に続いて、組合員で民医連京都中央病院元院長の大野研而さんから「介護保険の使い方」と題する講話をいただき、脳卒中、認知症、ガン末期のそれぞれの例をもとに介護の具体的なあり方、介護保険の申請について学習しました。参加した組合員からは、「傘寿の方々のお話には、人生の重みを感じた」「大野さんの話は分かりやすく参考になったが、もう少し時間をとってほしいかった。」等の感想が寄せられました。(次面へ続く)



花束を手に小島さん

窓

7月8日の安倍元首相銃撃事件から4ヶ月余、未だ旧統一教会に対する宗教法人の解散命令がない▼その根底には憲法20条の「信教の自由」があり、背景として自民党と旧統一教会の長年にわたる「癒着」があります。「記憶にない山際元経済再生大臣」は更迭されましたが、肝心の安倍元首相との関係が明らかにされていません▼現在の「宗教法人法」によれば、法人の解散は文化庁が解散命令を裁判所に請求し、裁判所が判断して法人資格を検討すること▼旧統一教会側は弁護士もかかえ、「コンプライアンス(法令遵守)の実行」などと言いつつ、高額献金者には「念書」を書かせて献金が本人の自由意志であると主張したり、一部に返金に応じている▼マイナIDコントロールの定義や寄付金の上限、取り消し等々が問題になっていますが、旧統一教会の解散と家族や2世信者を含めた被害者を早急に救済する必要があります▼岸田首相は刑事だけでなく、民事にも適用する考えを示しましたが、国会会で関連の法整備、成立を望みます。(市村恒人)

初心者の英会話

英会話は、『新しい講師と楽しいクラス』
講師：吉村 燎子さん(元アメリカ在住)
日時：12月13日(火) 27日(火)
(毎月第2・4火曜日14:00~15:30)
月謝：1000円
会場：小島郁子さん宅
連絡先：小島郁子さん TEL:090-7097-3946



フォークダンス=「マイムマイム」

12月はお休みにします
会場：桂坂・けやき会館 マスク着用
御陵大枝山町1丁目(小島郁子さん宅の近く)
指導：浜田芳枝さん
連絡先：池島三千江さん TEL:075-333-4615



釣り同好会

11月は参加希望者が無く中止としました。今後は、釣り希望があれば、藤原まで連絡いただき日時、対象漁を相談し釣行します。
連絡先：藤原克東さん
TEL:075-391-0781
携帯 090-7344-9334



お茶の会

一緒に初歩のお茶を楽しみましょう
日時：12月21日(水) 13:00~15:00
(毎月第3水曜日が定例です)
内容：裏千家茶道お稽古、濃茶と薄茶、お菓子
費用：1000円
会場：小島郁子さん宅(桂坂)
連絡先：小島郁子さん TEL:090-7097-3946



絵手紙教室

サークル員募集中 初心の方に丁寧に指導!
日時：12月8日(木) 13:30~
場所：西京区役所中会議室
講師代：1回1人500円
指導：清原巳治先生
連絡先：小島志津子さん
TEL/FAX:075-331-7042



日ごろの生活を5・7・5に託す

川柳の会

日時：12月13日(火) 13:30~
場所：西京区役所中会議室
お題：「こたつ」です。
小島志津子さん宅へFAXして下さい
連絡先：小島志津子さん
TEL/FAX:075-331-7042



一ふるさとのうた・こころのうたー 民謡の会『華』

日時：12月1日(木) 15日(木)
(毎月第1・3木曜日13:30~)
会場：福西会館第二会議室
会費：2000円
新会員募集中
指導：伊藤 隆先生・手塚勝子先生
連絡先：山田政広さん TEL/FAX:075-332-0016



万葉の会

「万葉集」を読み、学び、そしてそれぞれ思いを語り合う、ロマンチックでにぎやかな会です。
日時：12月の例会の日は未定。
参加希望の方は黒住ひかるさんにご連絡を。
会場：清水さん宅(桂坂)又は絹田さん宅(嵐山東)
指導：黒住嘉輝さん 会費：月800円
連絡先：黒住ひかるさん TEL:075-331-9326



ダンスサークル・フレンド

毎水曜日 中級Aクラス 14時~14時55分
中級Bクラス 15時~15時55分
専科 16時~16時55分
毎金曜日 初級クラス 10時~10時55分
会費：2400円+100円(保険代)=2500円
会場：中京区因幡町112-4 盟親会議室1F
指導：竹中貴一・上山範子先生
連絡先：吉田昭一さん TEL:075-821-4500
携帯:090-0735-9610



西京支部 ハイキングクラブ

第87回例会・清水山から泉湧寺へ(京都トレイル)
日時：12月14日(定例第2水曜日)
集合：9:00 阪急桂改札口集合
久々の公共交通機関利用です。敬老証を忘れずに！
コース：阪急大宮(市バス)五条坂下車→大谷本廟→鳥辺山→清水寺→清水山(京都トレイル)泉湧寺
参加希望者は事前に大橋まで、ご連絡ください。



年輪西京編集部から投稿のお願い

組合員のみなさん、年輪西京に投稿してください。
コロナ禍で、楽しい行事も出来ず。家で過ごす時間が多くなっていると思います。皆さんの長い人生の中で、苦しかった事、楽しかった事、知ってもらいたい事、面白いお話など、色々あると思います。どしどし投稿してください。年輪西京で交流しましょう。
短歌・俳句・川柳・詩・エッセイなどの文芸作品。ジャンルを問わず、論文類。絵画・書・写真などの作品は写真で行います。内容に制限はありません。
FAX・郵送・Eメール又は、お近くの支部役員迄。
直接の送り先は：編集部 大橋歳彦まで
〒610-1112 西京区大枝北福西町4丁目1-3-106

TEL/FAX: 075-331-3273
E-mail: pikuz288@ybb.ne.jp

十一月生まれ・心齋橋ロビーのクリスマスパーティー

- 大前 健さん (榎原)
- 小川裕子さん (新林)
- 北西 一さん (新林)
- 小島郁子さん (桂坂)
- 佐武志津子さん (新林)
- 塩見 修さん (上重)
- 中山正紀さん (福西)
- 早見公夫さん (桂東)
- 馬場滋子さん (嵐山東)
- 平井悦子さん (桂川)
- 廣岡富美子さん (新林)

秋の一日、10月のお誕生会は24日月曜日に開きました。10月生れの方々は、池島三江さん(桂坂) 尾池 惺さん(上里) 川村雅美さん(境谷) 黒住ひかるさん(新林) 坂下三良さん(竹里) 武 泰士さん(松尾) 多田成孝さん(松尾) 永山 泉さん(松尾) 林田広子さん(嵐東) 松崎満里子さん(境谷) 以上10名の方々が、池島三江さん・尾池惺さん・永山泉さんの3名が出席されました。



お祝のために駆けつけて下さった方々を含め10人で会を盛りあげました。参加者はそれぞれ、自己紹介で、近況を報告合いました。池島さんは、我が西京支部を支える若手の活動家、支部役員、フォーカダダンスサークル・ハイキングクラブ等多

介で、近況を報告合いました。尾池さんは、革新懇の活動家で、お忙しい毎日。初参加の永山さんは、年輪西京にも投稿されたご自身の電磁波過敏症について、お話しされたことが印象的でした。

(以前、電子レンジが始めた頃、1m以内に近寄るな。中を覗くと危ない。と言われ、白い布を着た団体がお祓いをするのをテレビで見たと思う。) 永山さんは数十年前から電磁波過敏症で、今も立ち上がるのとふらつく・頭痛。眩暈などを感している。そのため、テレビ・ラジオ・通信機器など電磁波の発生するものは使用せず生活しているとの事。

- みなで歌い、楽しみ、花東の贈呈と記念写真で開きになりました。(小島志津子)
- 小島志津子
- スタッフ
- 八木定子
- 中田洋子
- 田中康晴
- 大橋歳彦
- 藤原克東
- 新宮峰男

11月のお誕生日会
日時：11月28日(月)
13:30~15:00

12月のお誕生日会
日時：12月12日(月)
13:30~15:00

場所：ほっこりサロン
山陰街道三ノ宮交差点東南角
・ハイツ三宮1階
交通：市バス 西2・西5・西6
・西8 三宮街道下車
お茶とお菓子でお喋り・ゲームなど
主催：年金者組合西京支部

2022年 第25号

日本高齢者大会 in京都 11/23・24

おとしやす京都へ

11月23日(水・祝) 京都府内の会場、京都府立総合福祉センター
11月24日(木) ロームシアター京都メインホール

1日/2,500円 2日連/5,000円
オンライン参加 1日/1,000円

まちから村からの連携で、ひとびつちの高齢者をなくそう

西京9条の会
連絡会のHPを
ご覧ください
<https://9zyo.com/>
平和団体のページに「年輪西京」が掲載されています。印刷もできます。

10月24日のお誕生会 電磁波過敏症について勉強しました

「歓楽街」に小さな愛の唄流れて

どんなに小さな町だと言っても、「歓楽街」(飲み屋エリア)は必ずあります。

以前読んだ本で「カフェ文化」「パブ文化」や「バル文化」について書かれていました。そこでは、政治やその他のことが活発に語られると紹介してあったように覚えています。

今の日本で言えば、「居酒屋文化」(?)「スナック文化」(?)か.....

既に何回か書きましたが、「飲み屋街」が(「歓楽街」と言うよりもこの呼称がピタッと来る)好きです。

中学や高校生の頃に米子(鳥取県)の「朝日町」(注:山陰を代表するような「飲み屋街」)を通るとワクワクしていました(早く、こんな場所に飲みたいなあ.....)。

僕の木屋町デビューは大学生の4回生。

友人たち4人で「ワインリバー」というパブ形式の酒場(洋酒)に行きました。四条木屋町と三条木屋町の間あたりではなかったか?今の「さざんか亭」あたり?

主に「マンハッタン」「ニューヨーク」「モスコミュール」「ジントニック」などのカクテルをのんでいましたネ。

ジュークボックスからは和洋折衷の歌が流れていました。

でも、その後大阪に引っ越した関係もあり一時木屋町からは撤退しました。

40歳を少しだけ過ぎた頃から再デビュー(最も、その間もちょこちょこ例えばジャズライブ・バー「ブルーノート」なんかには行ってはいましたけどネ)。

忌野清志郎がイメージされたので僕は「トランジスタラジオ」の個性的な木製の扉を開けて入りましたネ。

上手くは説明出来ないのですが、僕の場合にフィット

※バー『トランジスタラジオ』という店 細田一憲

する店の雰囲気というモノがあります。

(1)「音楽」(2)店の調度品(3)店舗スタッフの感覚(4)客層(5)店舗内装の作り方などにピタタと来るもの(合うとか合わないとか上手くは説明出来ない世界)があるかどうか大きな決め手、僕の場合はネ。

店の扉を開けると、「和製ロック」(こんな言い方ある?)が耳に入り、狭いカウンターの中にはロングヘアの女性が立っていました。カジュアルなファッション(「アメカジ」)で帽子がよく似合っている人でした。

目チカラのある若い女性でした。

人懐っこい笑顔で「いらっしやいませ」と小さく首を縦に振り、僕に言いました。

オーナーのA・Tさんでした。僕は左側のベンチのような木製の長椅子に座りました。



二軒目であった関係もあり、スゴく饒舌でした僕は。

調子に乗って、映画や音楽の事を聞かれもしないのにペラペラと際限もなく話していた記憶が残っています。

「一見の客」であるのに関わらず、上手に、僕のつ

まらない「与太話」のお相手をしてくれましたネ、A・Tさんは。

帰り際に名刺さえも頂きました。「また、来い!」とのサインかと勝手に判断して、繁く通いましたネ、「トランジスタラジオ」には。

その店で何人かとの出会いあり、何人かと別れもありました.....

そうですネ、名店でした、「トランジスタラジオ」は。



絵手紙 安宅明子

三分後にはそのまま自転車に乗って帰れた。そして思い出した。四八歳で自転車の稽古を始めたマーク・トウェインとい

「こけたら起きたらいいやん」と、こけていた、くだんの老人、倅の言う、こけた

お隣の向日市の我々年金者組合の同志で幹部で頑張っておられるKさん、麻雀サーク

阪急桂駅西口宣伝

- 11月25日(金) 16:00~16:30
12月25日(日) 16:00~16:30
敬老乗車証を守る新署名
消費税下げろ!
9条改憲NO
改憲発議に反対する
全国緊急署名(新署名)
安心できる年金と雇用の制度を求める署名

またまた桂病院の眼科の待合室の話で申し訳ない。車椅子で私と同年配位の男性が倅らしい人に付き添われて来た。白内障の手術を受ける下準備らしい。しばらく待った後、

月の中頃の事である。バッテリーの大きい、車体の重い、出始めた頃の電動自転車を買った。慣れた道で気をつけていたが、見通しの良くない丁字路で左手から急に若者の自転車が見られた。慌ててブレーキをかけた。幸い当た

う人は「自分はどんどん上達している。昨日も新しい転び方を学んだ」と威張ってみせたと言ふのだ。負け惜しみでなく、たしかに乗れるようになるには何回も転ぶものだと。

東山、哲学の道の中程に若王寺神社がある。その側の道を二〇分程登ると同志社大学の共同墓地がある。校祖、新島襄や妻八重さん、そして同志社縁故の人達の霊が祀られている。その登り口に「どうぞお使いください」と書かれた箱の中に十数本の木の杖が置かれている。これを使う方がはるかに楽であろう。転ばぬ先の杖の諺もある。その杖を借りて登ったことがある。

共にくまく倒れる方法を覚えるのは難しい。倒れたら致命傷になる。「こけたら起きたらいい」。その前に「同輩、くれぐれもコケないように。ここまで書いて今、樋口恵子さんの発信を見た。「九〇代は何もしなくても立っているだけでファアと倒れる事があるんです」と。もう間近かだ。くわばら、くわばら。こ壮健に卒寿を迎えられた先輩にあやかりたい。あやかりたい。



綴り方教室

その二十七

「転んだら起きたらいいやん」田中康晴

ルの卓台を片付け中、数段の段差から台と共に転倒、怪我をされ、入院されているそうです。



そして、そこにこんな事も。ロボットに受け身を教えようとする人はあまり無いのではないか。高度な転倒能力を誇るロボットなんて見た事がない。転ばずスイスイ歩けるロボットを作る方がはるかに難しいのではないかと。二足歩

ら大変やろう云う言葉の中身は、あなたの年では、それが再起不能の致命傷に繋がることがあるからネ、という趣旨が、いささか理解できない(イヤしたくないのか)域に入って居られるの言葉であらうか。

卒寿の祝いに感謝します

卒寿の祝いに感謝します。先般、役員の田中康晴さん、新宮峰男さんのお二人がわざわざ来宅くださり、卒寿の祝い言葉と花束、コペンハーゲン海沿いの明るい街並みの色紙を頂きました。真に有難うございました。

たが、政府・マスコミの扇動に順応してきた親との戦後生活難や、学習により、侵略戦争の非道と惨禍を拒否する立場にある私としては看過できません。この機会に、侵略戦争・自衛を名乗る侵略を巡る実態・仕組みについて投稿します。なお、本稿も「世事深堀」の一環とご理解ください。

10月から11月にかけて、お助けし隊への要請が9件と急増しています。具体的な内容は、①食器棚の扉の修理(蝶番の取り換え)、②庭木の伐採・剪定3件、③移送(通院送迎等)3件、④廃棄物処理の手伝い、⑤家具移動・ホットカーペットの設置などです。加えて、

西京年金者組合のライオンに入りますか! 携帯電話のガラ系からスマホに転換された方が増えました。ライオンは仲間同士の情報交換にとっても便利です。西京年金者組合の組合員でライオングループ(現在21名)を作っています。是非ご参加ください。まず、ライオンアプリをインストールします。やり方はご家族や友人に教えてもらって下さい。それが出来れば、年金者組合の役員、ライオングループ参加メンバーから「招待」してもらって下さい。情報交換や写真の投稿も楽しみましょう。(事務局)



絵手紙 市川弘子

約5000名、翌日約1000名の命が奪われたと放映しました。当時の学校制度上、8000名の中には、

門灯センサーの故障修理、故人の遺品処理、大型家具の廃棄などの要請も寄せられています。年内に廃棄処分品の回収(まとめて市の処分場への持ち込み)計画を具体化する予定です。希望者は、役員までご一報ください。お助けし隊の活動は、他の支部にも注目されるようになっていきます。利用者への「ありがとう」の感謝の言葉を励みに引き続き

お助けし隊の出動相次ぐ(10月)

各種署名集約状況

- 敬老乗車証制度の改悪中止改善を求める新署名・218筆
全国一律最低賃金制度を求める署名(新署名)・15筆
補聴器の公的補助を求める署名・310筆
府立文化芸術会館廃止反対の署名(新署名)・25筆
府民の命と暮らしを守る署名(新署名)・17筆
最低賃金を時給1500円に(新署名)・22筆
物価高に見合う粘菌ひい上げ署名・43筆
2022年度年金裁判カンパ・45,904円/目標85,500円
女性のくらし実態アンケート・83人(11月まで)

西京支部 当面の日程

- 11/21(月) 第9回支部委員会 11月号発行日
11/23(水・祝) 24(木) 日本高齢者大会
11/25(金) 阪急桂駅西口宣伝 16:00~
11/28(月) 11月誕生会 13:30~ほっこりサロン
12/5(月) 女性の会役員会 10:30~ほっこりサロン 第10回支部委員会 13:30~同上
12/12(月) 12月お誕生会 13:30~ほっこりサロン
12/19(月) 第11回支部委員会 13:30~ 年輪西京12月号発行日
12/25(日) 阪急桂駅西口宣伝 16:00~

今、平和と民主主義を考える 第四回 澤 太郎(上里)

第1回で戦争責任の問題、第2回で核兵器禁止条約、核不拡散条約と核廃絶の問題、第3回で大国に侵略され続けて独立を勝ち取ったウクライナの歴史を見てきました。

11. ウクライナ独立からマイタン革命まで

1991年の独立までの過程を見ていきます。1975年の全欧州安全保障協力会議でソ連邦を含むすべての欧州国が調印したヘルシンキ宣言の中の「人権と自由の尊重」に立脚したヘルシンキグループがウクライナで創設され、1986年4月26日のチェルノブイリ(チェルノブイリ)原発事故をきっかけとしたソ連邦のセクシヨナリズム・秘密主義を批判するグラスノスチ(情報公開)の運動がウクライナで政治運動として発展します。

1990年のウクライナ最高会議の選挙でソ連邦からの独立を志向する、旧ヘルシンキグループを中心とした民主プロックが3分の1の議席を獲得し、ソ連邦内の共和国の権限拡大をめざした共産党が3分の2の議席になり、1990年7月16日の最高会議でウクライナ国家主権宣言が採択されます。前文で、共和国の領土内での統治、自律、完全性、不可分性、外交関係での独立と平等を宣言し、「受け入れない」「つくらない」「手に入れない」の非核三原則を明記します。日本の非核三原則は「持たず」「つくらず」「持ち込ませず」で、世界で非核三原則を持つ国は二国だけです。

から自国の領土や安全を保護されました。それが今、ロシアにより完全に反故にされています。この状況を食い止め、ウクライナの領土・主権を守ることが、北朝鮮が「核放棄しては体制が守られない」「核で威嚇すればアメリカも手出し出来ない」と核兵器開発をすすめる歯止めにもなりません。日本が非核三原則を持つ国として核廃絶を主導していくことがアジアの平和のためにも必要です。

主権宣言の後、1991年8月にモスクワでの保守派クーデターが失敗し、ウクライナ共産党も独立へと舵を切ります。1991年8月24日にウクライナの最高会議で独立宣言を採択し、12月1日に全ウクライナ国民投票で90%の賛成票が、ロシアの影響力の強かったクルミア、セヴオストールでも過半数の賛成票が投じられ、ソ連邦から独立をします。

ウクライナの独立でソ連邦は消滅し、バルト三国を除く12ヶ国で独立国家共同体(CIS)が12月8日に創立されます。ウクライナもCISに加盟しますが、92年10月に暫定通貨カルボヴァネツを導入してルーブル経済圏を離脱し、1993年、「外交政策基本方針に関する」議会議決でヨーロッパ共同体(EC)への加盟方



絵手紙 小島志津子

器の搬出は進みませんでした。最終的には1994年に署名された「ブタペスト覚書」で、ウクライナが核を放棄する代わりに、アメリカ、イギリス、ロシア

ロッパ共同体(EC)への加盟方針を決め、1994年、EUとの間にパートナーシップ協定が締結されます。1996年6月28日に憲法が採択され、9月2日、新通貨フリヴニャを導入されます。ウクライナは軍事的中立を維持しつつ「ヨーロッパ統合・ロシアとの協力拡大」をスローガンに、1997年にNATOとの間で特権的パートナーシップ協定を、ロシアと友好・協力・パートナーシップ条約を結びます。

2013年11月、ヤヌコーヴィッチが自ら12年3月に略式署名したECとの連合協定の正式調印を拒否し、調印拒否を民主主義と法治国家に背を向ける意思と捉えた市民が、キーウの独立広場(マイタン)を数カ月間占拠し、国内の多くの都市でも抗議活動が拡大し、翌2014年2月にはデモ隊と治安部隊に20人ほどの死者と多くのけが人を出します。その直後ヤヌコーヴィッチはロシアに亡命し、5月に前倒しの大統領選挙が行われ、ポロシェンコが選出されます。マイタン革命と呼ばれています。その間の無政府状態の中で、2月にドンバス2州の紛争が起き、3月にクリミアがロシアに併合されます。その詳細とその後にについては、次回に述べていきます。

恒例の前進座京都初春特別公演「雨あがる」

恒例の前進座京都初春特別公演「雨あがる」年金者組合新春観劇会をみんなで観ませんか。来春1月11日(水)15時30分から先斗町歌舞練場です。

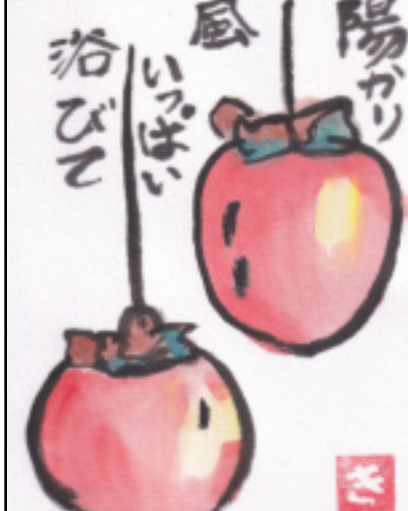


貧しいながらも優しさと気品を失わない夫婦の、人生への向き合

本春美 清水麻美 中野里咲 松原健之

とある街道筋の宿屋、近くの川が長雨のため川止めとなり、客たちはもう何日も旅立てずにいる。その中に三沢伊兵衛(早瀬栄之丞)とその妻たよ(浜名実貴)がいた。伊兵衛は浪人の身で、剣

腕は立つがお人よしの性格もあって仕官の先が見つからないでいる。宿の客たちは長引く川止めのためには稼ぎもできないイライラと貧しさからもめ事を起こす。人に優しい伊兵衛は、この時ばかりは、妻に固く止められていた道場破り(賭け試合)の禁を破り、得た金で宿の皆に酒と料理をふるまう。いつとぎの贅沢に皆の憂さも晴れ、それぞれの事情を呑み込んだ客たちはわだかまりを解いてゆく。伊兵衛の剣法は「謝り剣法」とも言えるもので、争いを避けて相手に謝りながら対しているうちにいつの間にか勝っている。その見事さに感服した若侍の紹介で仕官の道が開けるのだが…。



絵手紙 山本公子

「雨あがる」は、山本周五郎が1951年に発表した短編小説を、前進座1970年に津上忠が脚色・演出で舞台化した。山本周五郎は前進座に絶大な信頼を寄せ、「さぶ」「柳橋物語」「赤ひげ」を始め、19作品が脚色、上演されています。1999年には、黒澤明監督の遺稿となったシナリオを黒澤組のスタッフが映画化し、お人好しの浪人を寺尾聡が好演し、脚光を浴びました。

い方、揺れる心の機微が爽やかな感動を呼ぶ異色の剣豪もの。今回の上演では、当代俳優陣のフレッシュな顔ぶれに加え、歌手の松原健之(まつばらたけし)さんをゲストに迎え、彩り豊かな作品になっています。

原作 山本周五郎、脚色 津上忠、補綴・演出 市川正、出演 柳生啓介 松涛喜八郎 横澤寛美 北澤美 浜名実 上沢美咲 中島宏太郎 黒河内雅子 早瀬栄之丞 藤井偉 瀬之丞 上滝 啓太郎 新村宗二 松川悠子 山

「お助けし隊」をご利用ください
昨年度からスタートした「お助けし隊」は、以下の項目のお手伝いをします。
お助け項目
○庭の草引き・掃除
○部屋の掃除・片付け
○ゴミ出し
○布団干し
○不用品整理・廃棄処分
○電球・蛍光灯などの交換
○パソコンやスマホ操作の手伝い
○買い物代行
○役所手続きの手伝い
○話し相手
○機器(物による)の修繕
○車での移送
(通院・買い物・墓まいり・役所手続き等)
その他ご相談ください。
※お互い気兼ねなく頼み頼まれるために少額の謝礼(1時間につき400円〜)と実費(交通費等)をいただきます。なお対応は原則2人で行います。
連絡先
藤原克東 (櫻原391-0781)
田中康晴 (松尾391-0852)
大橋歳彦 (福西331-3273)
市川弘子 (桂川392-3717)
河合正臣 (新林331-4479)
新宮峰男 (境谷754-6471)

11・3憲法集会 in 京都

11月3日(祝)午後1時半開会で、憲法9条京都の会・9条改憲NO全国市民アクション京都の主催で生かそう憲法・守ろう9条「11・3憲法集会 in 京都」が円山音楽堂で開催されました。オープニングは京都うたごえ協議会。司会は、高梨さん、重光さんでした。

開会のあいさつは、憲法9条京都の会代表世話人に新たに就任した高山佳奈子さん。記念講演は、小森陽一9条の会事務局長、東京大学名誉教授。「かつてない規模の軍

事費で敵基地攻撃能力を持ち、戦争に足を踏み入れようとしているのが岸田政権だ。野党は共闘に踏み出し、9条を生かす政府を作らなければ。社民党・新社会党・緑の党・立憲民主党などと共に共産党は先頭に立って闘うことです」と訴えました。

集会には1600人が参加しました。参加者は集会後、祇園石段下から京都市役所まで憲法ウォークを練り広げました。

(山田喜彦)



新美2022会員展

新美2022年会員展が、真のアンデパンダンをめざして開催されます。来場者と美術を通して交流できる場です。

12月13日(火)~12月18日(日)
10:00~18:00 京都山崎町 京都市美術館 別館2階
TEL:075-762-4671

年金者組合の組合員も多数出展されています。ぜひご来場ください。お待ちしております。(福島百合子)

12月13日(火)~12月18日(日) 10:00~18:00

入場は閉館30分まで 京都市美術館別館2階 TEL075-762-4671

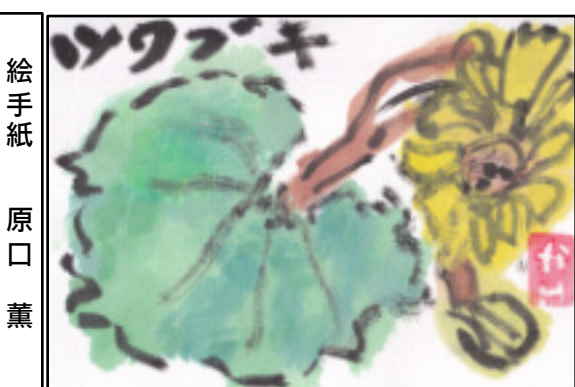
入場無料

ジェンダーの視点から あかたちかこさん

第28回近畿ブロック女性のつどいに参加しました。小春日和の10月19日(水)、奈良公園は何年ぶりだろうと、ひとり呟きながら県庁へ向かっていた。するとバスターミナル、そして全面がガラス張りのレクチャーホールに着きました。

高齢者には落ち着かない感じが、ロビーに座りました。屋から40名程の参加が始まりました。開会セレモニーの後「あかたちかこ」さんのリポートによる「ジェンダーの視点から」の講演がありました。思春期保険相談士として、また研究者として活躍中です。お話しは、ジェンダー平等と生活の中でどう考え行動するか、という事でした。身近なところでの質問も多く出ました。

メインの各府県からの活動報告は、「コロナ禍に負けずにやっている」とありました。最後に年金者組合女性部の職が次の開催地の滋賀県に引き継がれました。いつもの事が出来ることの安心感と大切さを感じました。(小島志津子)



絵手紙 原口薫

世事深掘り点描 その四 大前健

侵略戦争へ国民を

駆り立てた仕組み

日本のマスコミは七十年前、太平洋戦争敗戦まで、政府・軍部と一緒に、あるときは手先となり、国民を侵略戦争に扇動していたにも拘わらず、その反省が不十分です。これまで「八月」を中心に、結果としての惨禍、原爆による深刻な被害、または無謀ともいえるインパール作戦での自滅に近い惨状等を取り上げることはしました。

しかし、国民を戦争に駆り立てた仕組み作り、その運営について系統的に取り上げ、国民全体で反省し、再び不正義の戦争に関わらない様にとの趣旨の取り組みは絵にしてあります。このような実状に鑑み、先の投稿において次号では国民を戦争に駆り立てた仕組みとその運用を取り上げる旨表明してきています。その趣旨で記述を進めます。

なお戦争体制作りには陸上師団・船舶乗組員の増設・大砲砲弾・飛行機作り・艦船建造等のハード面と他面、各種の法規制定・軍人精神強化・教科書作成等ソフト面の二面があり、今回はソフト面に注目します。

1. 近隣侵略を主張した吉田松陰思想の具体化。

明治クレーターを遂行した長州藩士は、吉田松陰の「カムチャッカからルソンに到る日本近隣を軍事で従属させ、貢物をさせる『雄略』が日本を日本たらしめる方途である」(注・ちくま新書、相原健真著、吉田松陰92)

との思想に強くとらわれていました。権力掌握後は、徳川治世下260年に亘って隣国朝鮮間で保持された友好関係(通信使は12回訪日)を破壊し、1876年(明治9年)には砲艦外交を始めました。

薩長中心権力は明治政府樹立直前に神仏分離令を発し、同時に廃仏毀釈を称え、寺物を破壊する暴力を発動させ、寺院の土地を取り上げました。日本民衆に権力恐怖の強い観念をもたらしたと推測します。

3. 1873年(明治6年)徴兵令の公布。

当初の法規定に「兵役ヲ免レンカ為メ逃亡シ・略・タル者ハ一月以上一年以下ノ重禁固ニ処シ・」との厳しいものがある。戦地へ送られれば命を失う。召集令状が切手代一銭5厘の赤紙であった事が有名です。

4. 1882年(明治15年)軍人勅諭の傳達。

陸海軍を神である天皇直屬とし、兵士に対し上官の命令を天皇自身によるものとする等、軍人精神教育の基礎とされた。後年旧制中学校以上には将校が配置され、軍事教練では、

8. 1910年(明治43年)、大逆事件アツチあげ。

12月、明治天皇暗殺を企てたとして全国で社会主義者・無政府主義者ら数百名が検挙され、短日に24名に死刑判決。内12名が無期懲役に減刑。幸徳秋水、和歌山県人大石誠之助等12名が翌年一月処刑された。幸徳らに明白な証拠はなく、天皇制批判を持つものらの命を奪った典型的な暗黒裁判。国民が広範深刻な恐怖心を持った。

9. 1911年(明治44年)特別高等警察創設。

大逆事件の翌年、犯罪視する思想を弾圧するため警視庁に設置。1924年、大阪・京都など9道府県。28年、全国に配置。日本共産党はじめ、いっさいの民主団体・労働組合等に対してスパイ・挑発などを行い、暴力的に逮捕した容疑者に拷問し、裏切りとスパイを強要した。多くの共産党員や活動家。朝鮮人を虐殺し、自由主義者・学生、つには宗教家まで弾圧した。

10. 1925年(大正14年)治安維持法公布。

第一条、国体を変革し私有財産制度を否認することを目的として結社を組織し又は事情を知りながらこれに加入した者は10年以下の懲役又は禁固に処す。

1928年(昭和2年)国体変革を目的とした結社の組織者は死刑等に改悪。小林多喜二が1933年(昭和8年)スパイの手引きにより逮捕され、その日のうちに虐殺された事件は有名である。

1941年(昭和16年)弁護士数の制限、予防拘禁規定等65条にわたり詳細規定。

11. 少年少女時期から軍国主義教育の強化徹底。

○キグチコヘイハシンデモラツパ ヨハナシマセンデシタ

1894年(明治27年)日清戦争での出来事を1902年(明治35年)から敗戦まで全国修身教科書で。

○爆弾三勇士

1933年、中国上海郊外での戦闘で、鉄条網の爆破に従事し戦死した兵士の行動を国語教科書で賛美しました。一般国民向けに映画化もされました。

12. 学校内における体罰・しごきの横行。

国民学校・中学校では教室内・廊下・体育館内等で日常的に平然と教師による殴る・竹棒を頭におろす等の体罰がありました。また体育思想による体罰・しごきが横行し、軍国主義に順応させる下地固めがありました。この風潮は真に残念ながら戦後77年を経た今日の日本に根深く広範に残っています。

13. 朝鮮人・中国人に対する蔑視・蔑称が常態。

朝鮮人・中国人を劣等人と蔑視し、日常交流・会話の中で「チョウセン」「チャンコロ」と蔑称することが常態でした。(次号に続く)

新しい仲間をご紹介します

まつうらふみこ 松浦文子さん TEL:075-332-2868

〒610-1141 西京区大枝西新林町 六丁目14-5

祝傘寿 みんなで歌って楽しく交流

昼食休憩でお弁当をいただく後、午後からは組合員交流タイムに入り、早見公夫さんのピアノ伴奏、山本公子さんの歌唱リードのもと、懐かしい童謡、歌謡曲、労働歌などをみんなで楽しく歌いました。年金者組合には、立派な歌集を50セット保存してあり

ます。「みんなで歌う会はもっとやってほしい」の希望も寄せられています。コロナに気を付けながら是非またやりたいたいです。

朝10時半から始まり、午後2時半までたくさんの方々が参加されています。反省点として、後日の支部委員会で、「午前は聞くだけに終わった」「従来は新年会と傘寿を祝う会をセットで行っていた。組合員がもっと交流できる企画と運営を」等の意見が出ました。来年のとりくみにむけて生かしていきたいと思えます。(新宮峰男)



来賓の河合市府議



早見公夫さんのピアノ、山本公子さんのリードで



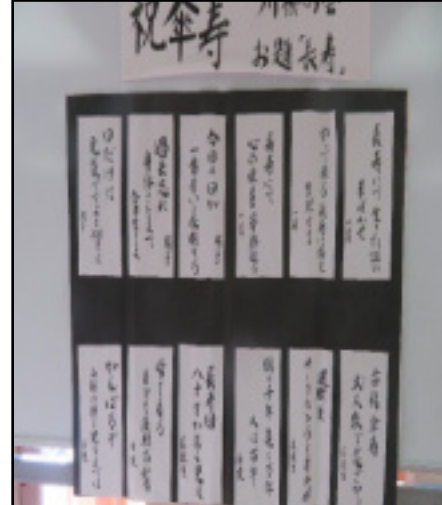
民謡の会「華」の演奏



絵手紙サークル お祝の展示



2022年傘寿を祝う会記念写真(福島百合子さん撮影)



川柳の会「長寿」展示

読者文芸

拙句三句 山本拓治 (上里)

立冬や長き九冬に入りにつけり
初冬や竹は緑の東山(大原野の東山)
赤き実の現われ出でし柿の庭

遺詠四首 山本三枝子 (上里)

爪に火を点すが如きたつきにて
残せる庶民の財さらいゆく
初恋は結ばれ難きと慰さむる
めぐりうらめし日も遠くなり

「花」のうたシルバーエイジ集い来て
にこやかにホール一杯歌ふなり
垣根越し日もすがら景色みて
寝椅子に寄りあし父甦へる

(「若葉の会」二〇〇〇年五月十一日より)

雑詠二首 田中康晴 (松尾)

夕立に砂場に残したダンブパー
朝露にぬれ小さき主待つ
陽が昇る子らの声待つグラウンドに
さびれたトイレそっとしずかに

山詠二首 大橋歳彦 (福西)

かたなみ 片波の巨杉の森を彷徨いて
目指すは何処平安の杉
斜光射す巨杉の森の紅葉に
吾は酔いしれ異界に遊ぶ

※(片波・京都市右京区京北町片波の台状杉)

川柳の会 お題「栗」

栗拾いためらいがちにいがを踏む (白夜)
栗きんとん我家は芋の味がする (白夜)
栗ごはん皮の手間で味決まる (白夜)
くり拾い優雅な山を懐かしむ (一美)
色付いた野山走らせくり拾い (一美)
くり拾い孫の喜ぶ顔浮かぶ (一美)
甘栗はお口のお友に一人旅 (陽子)
バケツ持て台風一過の栗ひろい (陽子)
栗餅で口福(こうふく) 秋が来た (陽子)
いが栗の中は空っぽだれ食べた (美夜生)
お土産に芋・栗・きんとんあめ嬉し (美夜生)
栗ご飯手間と食欲せめぎあい (美夜生)

自由題

あ、危いー色づく並木に気を取られ (白夜)
まつたけという食べ物があつたとき (白夜)
ながら編み一目とばして後悔す (白夜)
一言の認知予防発散よ (一美)
日々勝負如何に過ごさん一日よ (一美)
身を凭す湯舟で温もる野天風呂 (一美)
嘘でしょう記念写真が知っている (陽子)
あるひですなあつてはならない底なし沼 (陽子)
※底なし沼IIスプスプ沼
里の柿食べ放題だクマ注意 (陽子)
腹減って秋の訪れ実感す (美夜生)
湯冷め避け宵のうちから布団入り (美夜生)
クーポンではまぐならは減税を (美夜生)

京の風景 11月



高雄神護寺の落葉石 山田喜彦

京都民報 十月二十三日

読者の文芸

歌壇選 長 勝昭

《入選》

老犬を乳母車にのせ朝の道
行ける夫婦の歩みやわらか

西京区 服部真喜子

「評」ご夫婦も老夫婦でしょうか。老犬を乳母車に乗せての朝の散歩。やわらかな歩みにゆっくりにした時間が流れます。コロナ・国葬と慌ただしい昨今ですが、幸せの原点を見るようです。